

後輩たちへのエール！ その27

2020年5月19日

関高校歌 ピアノ演奏

◇今回は、古田大地さん、酒向紗弓さんの音楽によるエールです！

在校生の皆さんへ

関高校歌のかつてのピアノ伴奏譜は、1980年代、1990年代からおそらく2000年代半ばまでの期間に長く使用されていたものです。懐かしさの伝わる手書きの譜面。当時の吹奏楽部・コーラス部、音楽の先生方、ピアノに堪能だった生徒さんたちによって代々引き継がれ、演奏されていました。来年は関高等学校の創立100周年を迎えます。今困惑の時を誰もが同時に経験している最中と思いますが、明日は必ずやってきますし、一年後には間違いなく節目のひと時をご一緒するでしょうから。記念式典では多くの世代の方々が思い思いに声を寄せ、時を超えたハーモニーが響き渡りますように。ともに歌いましょう。

2020年5月 古田大地(企画・撮影) 酒向紗弓(ピアノ)

関高100周年式典公式特設サイトをご覧ください。

https://seki100.com/report_02/

<演奏者の紹介>

4歳からピアノを始め、県立関高等学校を経て武蔵野音楽大学ピアノ専攻卒業。選抜学生によるコンサートに多数出演。関市洋楽祭及びアフタヌーンコンサート出演。2000年、ポーランドにてK. ギェルジョード氏のレッスンを受講し、2006年、ポーランドのクラクフ室内管弦楽団と共演。イタリア、ベルギーと研鑽を積み、現在は地元を中心に積極的な演奏活動を行っている。関市在住。スウィートエコーせき伴奏ピアニスト。



2020年5月 撮影スタジオにて